

フッ化物洗口の実施までの流れ

フッ化物洗口は、一定濃度のフッ化ナトリウム溶液（900ppm）を用いて、30秒から1分間のブクブクうがいを行う方法で、小学校および義務教育学校（前期課程）において、週1回実施します。

なお、フッ化物洗口は、希望者のみを対象に実施します。

《基本の流れ》

① 関係機関との連携（市教委，関係機関）



② 学校保健計画への位置づけ（学校）



③ 希望調査の実施（学校 → 保護者）

○ フッ化物洗口希望申込書（同意書）の配付

※ フッ化物洗口事業の実施にあたり、事前に希望調査を行いますので、希望する、希望しないに関わらず、希望申込書（同意書）を学校へ提出していただきます。

※ 上記の希望調査は、毎年度実施します。

※ フッ化物洗口実施希望変更届により、年度途中でも参加、不参加の変更を受け付けております。



④ フッ化物洗口実施計画書の作成・提出（学校 → 市教委）



⑤ 学校歯科医からの指示書の受領（市教委 → 学校）



⑥ 水道水洗口の実施 ※新1年生は、複数回実施

○ 薬剤を使用した洗口の前に、水道水によるうがい練習を行います。



⑦ フッ化物洗口の実施

○ 薬剤を使用した洗口を行います。（週1回）